

町田市スポーツ推進計画の5カ年の振り返りについて

1 課題に対する取り組み状況

当初課題	課題への主な取り組み
ライフスタイルの多様化等に伴う地域コミュニティの希薄化	地域スポーツクラブのモデル事業
子どもの体力・運動能力の低下	ライフステージ別スポーツ推進
働き盛り世代の生活習慣病の増加	

基本施策	基本施策	達成状況	達成率
1. 地域におけるスポーツの推進	子どものスポーツ推進	達成	75% (3/4施策)
	成人のスポーツ推進	達成	
	高齢者のスポーツ推進	未達成	
	障がい者のスポーツ推進	達成	
2. 市民スポーツの環境づくり	地域スポーツの場の整備	未達成	33% (2/3施策)
	地域スポーツの仕組みづくり	達成	
	既存スポーツ施設の有効活用	未達成	
3. ホームタウンチームへの支援と協働	交流の活性化	達成	100% (3/3施策)
	運営支援	達成	
	広報・告知活動の充実	達成	
4. 「トップスポーツ」の環境づくり	競技スポーツの場の整備	未達成	50% (2/4施策)
	競技スポーツの連携強化	達成	
	障がい者スポーツの活性化	達成	
	顕彰制度・奨励制度等の活性化	未達成	
5. スポーツのまちづくり	スポーツ・ツーリズムの推進	未達成	0% (0/5施策)
	公園等におけるスポーツ施設の整備	未達成	
	広域スポーツのブランド化	未達成	
	公共スポーツ施設のユニバーサルデザイン化	未達成	
	スポーツ情報発信力の強化	未達成	

2 目標達成状況

指標	計画初期値	目標値	実績値	達成見込み
① 週1回以上スポーツを実施する市民の割合（スポーツ実施率）	40.3% (2012年度)	60% (2018年度)	55% (2017年度)	未達成※1
② 地域スポーツクラブの総クラブ数	4クラブ (2012年度)	20クラブ(2018年度)	8クラブ (2017年度)	未達成※2
③ 町田市を本拠地とするホームタウンチームのホームゲームでの年間観戦者数	90,280人 (2012年度)	170,000人 (2018年度) ※3	99,377人(2017年度) ※4	未達成

※1 2016年度実績は60.2%

※2 計画策定後、半径約2km圏内に1クラブを目安とする目標値（市内10クラブ設立）に転換している。

※3 FC町田ゼルビア 1試合平均観戦者数目標7,000人×ホームゲーム試合数21試合=147,000人

ASVベスカドーラ 1試合平均観戦者数目標1,500人×ホームゲーム試合数15試合=22,500人

※4 FC町田ゼルビア 1試合平均観戦者数4,056人、ホームゲーム(21試合)年間観戦者数85,177人

ASVベスカドーラ 1試合平均観戦者数1,287人、ホームゲーム(11試合)年間観戦者数14,160人

3 振り返り

【計画について（次期計画策定に向けた改善点）】

- 目指すべき将来像「スポーツで人とまちがひとつになる」を具体化し、目標設定が将来像のどこに対応しているのか明確にする必要がある。
- 課題と施策、達成目標の関係性を簡略化し、アクションプランがどの施策にぶらさがるのか分かりやすくする必要がある。
- 目標値の設定が適切であったかどうか検証し、次期計画策定にあたり、目標設定と並行して評価方法も検討する必要がある。

【取組結果達成（未達成）理由】

- 「1.地域におけるスポーツ推進」については、関係各課（こども生活部、保健所等）や体育施設・運動施設の指定管理者が計画の趣旨を踏まえ、積極的に事業を実施したため、高齢者のスポーツ推進以外の取り組みが達成となった。
- 「2.市民スポーツの環境づくり」、「4.『トップスポーツ』の環境づくり」については、小野路球場夜間照明設備の設置や、成瀬クリーンセンターテニスコートのオムニコート化など、施設の利用時間の延長や利用者の利便性向上のための整備を行ったが、既存施設の有効活用等が十分ではなく、一部の取り組みを達成することはできなかった。
- 「3.ホームタウンチームへの支援と協働」については、ホームタウンチームと市民、庁内各課等の連携の仕組みを構築することができたため、すべての取り組みが達成となった。
- 「5.スポーツのまちづくり」については、国際大会などの大規模スポーツイベントの開催に当たり、学校教育、経済・観光団体等との連携や、各種ボランティアの活躍などが進んだが、持続的な体制づくりや事業の枠組みを確立することができなかったため、すべての取り組みが未達成となった。
- アクションプランの着実な実施のための推進体制が確立していなかったため、スポーツ振興課が実施主体でない事業の進捗管理が不十分であった。

【目標未達成理由】

指標①地域におけるスポーツ推進は一定の効果があったが、既存施設の有効活用等を含む市民スポーツの環境整備が進まなかったため、市民のスポーツ実施の目標が達成できなかった。

指標②当初は国の計画に基づき、全ての中学校区に1クラブ、計20クラブの設置を目標に掲げたが、国の方針転換等により、目標値を「半径約2km圏内に1クラブを目安とする目標値（市内10クラブ設立）」に転換した。市内全小中学校開放運営委員会にクラブ設置を呼びかけたが、クラブの活動を支える組織づくりが進まなかったため、地域スポーツクラブの総クラブ数の目標が達成できなかった。

指標③：ホームタウンチームへの支援と協働について、アクションプランに基づき積極的に実施し、全て達成したが、効果が限定的であったことと、達成目標の指標が天候やホームゲーム試合数等の外的要因に左右されやすいものであったため、目標が達成できなかった。